



あいちの会 NEWS

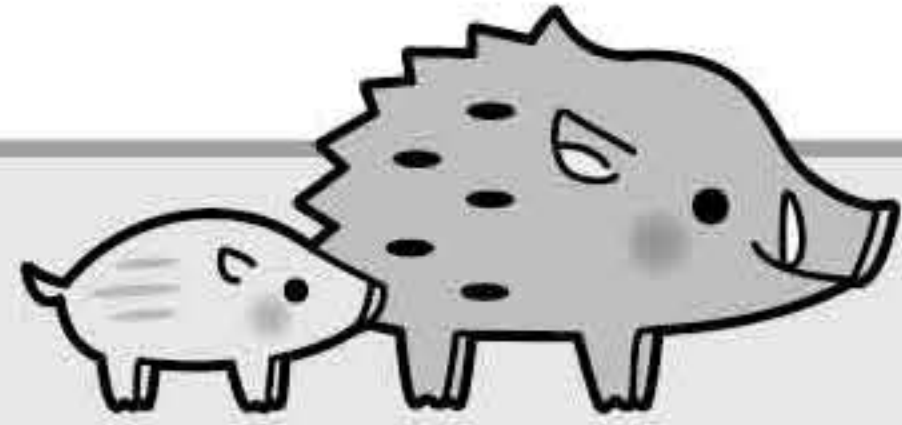


第36号

発行責任者/北折健次郎 編集/あいちの会NEWS編集委員会

認定NPO法人 あいち骨髄バンクを支援する会 〒464-0006 名古屋市千種区光ヶ丘1-22-7-105

[電話&FAX] 052(712)0457 [E-mail] npoaichi@tj9.so-net.ne.jp [HP] <https://www.aichinokai.or.jp/>



新しい年を迎えて

2019

寒中お見舞い申し上げます。2019年が明けました。皆様におかれましては良いお年を迎えられましたこと、心からお喜び申し上げます。昨年も多くの方にご支援、ご協力いただき、無事に活動を終わることが出来ました。感謝申し上げます。

1991年12月、日本骨髄バンクが設立されました。現在、ドナー登録者数は49万人を超え、22,000人以上のドナーさんから患者さんへのいのちのプレゼントがされました。しかし、移植を心待ちにしている患者さんが多くいらっしゃることは依然と変わらず、更なるドナー登録者数拡大に向けて私たちは活動を続けていかなければなりません。「骨髄バンク」という単語は多くの方に認知していただいています。骨髄バンクがどのような機関であるかがまだまだ知られていません。看護学校や大学に出向き「骨髄バンクをご存知ですか?」とお尋ねします。ご存知の方は少数です。「骨髄バンク」をもっと知っていただくには更なる工夫をしなければ、全ての患者さんに移植のチャンスは届かない…。

骨髄バンク事業が始まって約30年。「草の根運動」はまだまだ続きそうです。続けていかなければなりません。

また、患者さんが抱える様々な問題についても私たちが出来ることを支援していかなければと考えています。妊孕性について、就労について、社会復帰について等々。治療という大きな山を越えた患者さんが暮らしやすい環境を行政や医療者とともに作っていきたくと思っています。

微力ではありますが、今後も皆様方のご支援、ご協力をいただき活動を続けていきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いたします。
ボランティア一同



マラソンイベントで広報活動



最近のマラソンブームで全国のマラソン大会にて患者さんやご家族、ドナー体験者、支援者、ボランティアなどが骨髄バンクの黄色いタスキをかけて走っているのを目にします。ランナーを応援しながら骨髄バンクの啓発活動をとという発想から当会ではここ数年、マラソン会場にて広報活動を続けています。11/18、弥富ライオンズクラブ主催チャリティマラソン、12/15、名古屋市主催ファーストキフRUNイベント、12/16、東浦町主催東浦マラソン2018にてブース出展しリーフレットなどを配布してきました。11/18のチャリティマラソンは小児がん支援。造血細胞移植を経験した子どもさんご家族で参加、見事完走でした。12/15のファーストキフRUNイベントはランナーの参加費の一部がボランティア団体に寄付されるという寄付イベント。12/16の東浦マラソン2018は、東浦町が愛知県内でも早い時期に骨髄バンクのドナー助成制度が開始されたように、骨髄バンクについて積極的に取り組んでいらっしゃいます。いずれの会場でもリーフレットやティッシュを配布、「骨髄バンクです。よろしくお願いたします」と声掛けを行いました。各会場さすがランナーだけあってみんな元気な方ばかり。気持ちよく、受け取っていただくことが出来ました。「タスキかけて走っていたよね」「私もタスキかけて走るよ」など、嬉しいメッセージも届いてきました。いろいろな場で広報が可能だということも実感できました。

ファーストキフRUNでは当会ボランティアもランナーとしてリレーマラソンに参加しました。4人のランナーがタスキをつなげていく。これからもドナーさんから患者さんへ「いのちバトン」が繋がることを願っています。



第一走者から第二走者へタスキが渡されました。



最後はみんなで走りました。

活動報告

平成30年8月～12月

推進活動

10/14	推進月間ドナー登録会推進活動	愛知県内献血ルーム(6ヶ所)
12/23	クリスマス献血& ドナー登録推進活動	愛知県内献血ルーム(6ヶ所)

普及啓発活動

8/11	黄色いレシートキャンペーン活動	イオン熱田店
9/11	黄色いレシートキャンペーン活動	イオン熱田店
9/16	デンソーハートフルまつり2018	デンソー本社5号館イベントホール他
9/23	動物フェスティバル2018	久屋大通公園久屋広場
10/3	「ダレヤネン」テレビ収録	シアターZONE
11/11	ファーストキフログ in 名城公園	名城公園
11/11	黄色いレシートキャンペーン活動	イオン熱田店
11/18	弥富ライオンズクラブ主催 チャリティマラソン 第5回大会	弥富市三ツ又池公園
12/15	ファーストキフRUNイベント	庄内緑地公園
12/16	東浦マラソン	あいち健康の森公園

患者会

11/25	患者会「はなのきの会」	夢茶や
-------	-------------	-----

財団・全国協議会・関連団体

9/15	骨髄バンク推進全国大会 2018in滋賀	大津市和邇(わに)文化センター
------	-------------------------	-----------------

贈呈式

11/7	平成30年度中部ウォーカーソン 目録贈呈式	名古屋国際学園
------	--------------------------	---------

ボランティアミーティング

11/24	ボランティアミーティング	あいちの会事務所
-------	--------------	----------

会議・打ち合わせ

10/11	登録会打合せ	日本福祉大学東海キャンパス
10/11	登録会打合せ	名古屋市立大学医学部・看護学部
10/24	ファーストキフ説明会	名古屋市民活動推進センター
11/7	ファーストキフ打合せ	名古屋市民活動推進センター
11/8	ファーストキフ打合せ	名古屋市民活動推進センター

講演会・勉強会等

8/19	説明員フォローアップ研修会	ウイルあいち 会議室3
8/30	説明会・講演会	西尾市立看護専門学校
9/5	ライオンズクラブ334-A地区3R5献委員会	稲沢商工会議所
9/7	名古屋BMTグループ 2018年度年次総会・学術講演会	名古屋マリオットアソシアホテル 16階「アイリス」
9/11	講演会	アステラス製薬(株)名古屋支店 尾張東営業所会議室
9/19	説明会・講演会	春日井小牧看護専門学校
9/19	平成30年度骨髄バンク ドナー登録業務担当者研修会	愛知県自治センター
9/26	説明会・講演会	中部大学生命保健科学部 保健看護学科
10/16	東浦町献血推進会議	東浦町保健センター
10/19	説明会・講演会	藤田医科大学 看護学科
10/30	説明会・講演会	日本福祉大学東海キャンパス
11/13	講演会	東海市立平洲中学校
12/7	説明会・講演会	津島市立看護専門学校
12/7	講演会	デンソー本社
12/19	講演会	東海学園大学名古屋キャンパス

その他

9/5	NSM「骨髄移植推進 キャンペーンミュージカル」	名古屋市芸術創造センター
-----	-----------------------------	--------------



「骨髄バンク推進月間」と「クリスマス献血」



推進月間の10/14(日)、12/23(日)は毎年恒例のクリスマス献血。両日共に愛知県内の献血ルーム6ヶ所(タワーズ20・ゲートタワー26・大須万松寺献血ルーム・栄献血ルーム・豊田献血ルーム・岡崎献血ルーム)でドナー登録を呼びかけました。10/14は全ルームで25名の方に、12/23は35名の方にご登録いただくことが出来ました。

ボランティアの呼びかけにより説明を聞いて登録くださった方、助成制度があることにより提供しやすいと登録くださった方、わざわざ登録のみに来てくださった方。ボランティアにとっても有意義な時を過ごすことが出来ました。毎年、10月の推進月間では普及啓発イベントを開催してきたあいちの会ですが、今年はルームで活動。12月のクリスマス献血は30年続けている活動。両日ともにルームで活動することにより、多くのボランティアが集まる機会でもあり、活動終了後は恒例の懇親会を行いました。ボランティア間でのコミュニケーションの場の大切さも感じた両日でした。

【若年層にむけての「語りべ」活動①】

12月19日(水) 東海学園大学名古屋キャンパス

55歳のお誕生日を迎えると骨髄バンクは卒業となります。40代の方の登録が一番多くなっている現在、卒業される方は今後増えていくことが予想されます。そんな中、私たちの役割は若年層の登録者数を拡大していくこと。ここ最近では多くの大学や看護学校から講演依頼が届くようになりました(活動報告参照)。多くの場合、保健所職員と一緒に出掛けます。説明用DVDを観ていただき保健所から補足説明。その後、骨髄バンクについて、骨髄バンクの現状、必要性、問題点などをお話します。患者さんにもご同行いただき、病気になる前から現在に至るまでのおもいなども語っていただきます。

12/19(水)、東海学園大学名古屋キャンパスへ講演に行ってきました。この日は、愛知県赤十字血液センターに同行。日赤からは献血についてのお話が、当会からは骨髄バンクについてお話させていただきました。また、提供者にもご同行いただき、登録時のおもいから提供後、現在のおもいを伝えていただきました。将来、養護教諭(保健室の先生)を目指している学生さんへの講演ということで、患児やご家族のおもいも伝えさせていただきました。皆さん、とても熱心に聞いてくださいました。コツコツではありますが、今後も多くの学生さんにお話出来る機会を日赤、行政と共に広げていけるよう努力していきたいと考えています。



【若年層にむけての「語りべ」活動②】

10月9日(金) 藤田医科大学(豊明市)

愛知県瀬戸保健所と一緒に藤田医科大学(藤田保健衛生大学から名称変更)の看護学科一年生150人に向けて骨髄バンクの講演会を行いました。いつものように、まずDVD視聴から保健所が骨髄バンクドナー登録について説明をしました。その後事務局から骨髄バンクの現状や必要性、あいちの会の活動についてお話をし、野寄から「骨髄バンクを受けたくても受けられなかった患者」としての体験談を話しました。

看護学科一年生ということで、骨髄バンクのドナー登録に興味を持って頂くことはもちろん、将来看護師として活躍する際に何か役立つことがあるかなと思ひ、患者としての気持ちを含めた実体験を伝えました。学校祭で献血とドナー登録の機会があるので、一人でも多くの方が興味を持って参加していただけたらと願っています。

報告者/野寄

【若年層にむけての「語りべ」活動③】

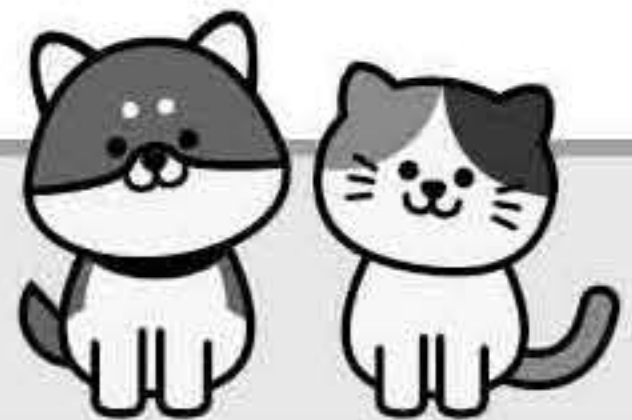
9月26日(水) 中部大学(春日井市)

事務局より骨髄バンクの仕組みや現状、骨髄移植や血液疾患のこと、あいちの会の活動についてお話をしました。私からは骨髄移植を受けたくても受けられなかった患者として体験談を話しました。看護学生(3年生)はすでに実習が始まっていることもあり、最後まで熱心に聞いてくれました。まずは骨髄バンクについて知っていただくこと、そして意志をもってドナー登録をしてくださる方が増えればと思います。今後も草の根活動を積み重ねていきたいと思ひます。 報告者/野寄

「企業内講演会」

9月11日(火) アステラス製薬株式会社

企業様からの依頼により、骨髄バンクについての講演会に行ってきました。約30人の方に、冒頭に啓発DVDを用いて骨髄バンクについて紹介しました。その後事務局から骨髄バンクの現状、あいちの会の活動内容、今後の課題等についてお話をしました。続いて私から「骨髄移植を必要とした患者」としての思いを込めた体験談を話しました。製薬会社ということで、白血病や血液内科等、医療の現状に関して強い理解があり、最後まで興味をもって聞いていただいた印象を持ちました。また、講演後にも質問を多くいただき「高齢化社会が進む中、ドナー確保のため提供の年齢制限は変わらないのか?」「末消血幹細胞移植の方が提供者のリスクが少なそうだが、やはり骨髄移植がいいのか?」「治療後、就労や心のケアといった支援状況についてどう感じているか?」等、核心をついた質問に私はたじろいでしまう程でした。事務局が適切にお答えをしてくれましたが。今回は私も良い経験ができました。もっと勉強をして、引き続き「草の根活動」として体験談をお伝えできればと思います。 報告者/野寄



「動物フェスタ2018なごや」

9月23日(日) 久屋大通公園

晴天の下、動物フェスタにて骨髄バンクの広報活動を行いました。動物フェスタとは名古屋市と名古屋市獣医師会が主催する動物の愛護と適正な飼育について理解を深めるためのイベントです。あいちの会は名古屋市獣医師会とのご縁によって毎年ブース出展をさせていただいています。ブース周辺にてボランティア全員で協力してリーフレットとティッシュの配布と呼び掛けを行いました。動物に関するイベントということで、他ではない会話も…。「え?骨髄バンク?動物の?」「いえ、人間のです」といったやり取りからコミュニケーションが展開することが多く、結果的に骨髄バンクのPRができました。

こうした地道な広報活動を続けることによって社会的理解が拡がり、意志をもってドナー登録をしてくださる方が増えることを信じています。



「ファーストキフロゲ in 名城公園」

11月11日(日) 名城公園

ファーストキフロゲとは名古屋市主催、名城公園内オリエンテーリングとNPO団体への寄付を兼ねた新しいイベントです。アイドルグループBSJが司会進行をする開会式と閉会式ではあいちの会・骨髄バンクについて話す機会を頂き、PRを行うことができました。また受付やチェックポイントでノボリを掲げ、チラシやティッシュを用いて参加者に向けた広報活動を行いました。

発展途上のイベントのため、参加者は決して多くありませんでしたが、その分ひとりひとりと時間をかけてコミュニケーションが取る事が出来ました。まずは多くの方に骨髄バンクについて知ってもらうこと、関心を持ってもらうことが第一歩ですね。名城公園内はランナーや観光客が多く、骨髄バンクのノボリやタスキに気づいた方からお声がけされることもあって楽しい時間を過ごせました。



「イエローレシートキャンペーン活動」

9月11日(火) イオン熱田店

イエローレシートキャンペーン活動に参加してきました。今までは土日の夕方に活動していましたが、今回は平日、イオン特売日に活動日を設定しました。予想通り朝早くから多くのお客さんで賑わっていました。いつもの通り、レジ後方の位置でボックスを掲げながら「黄色いレシートキャンペーンご協力お願いします」と2時間絶え間なく呼び掛けを行いました。その呼びかけに気づいてレシートを投函してくださった方へ「骨髄バンクです。よろしくお祈いします」と、御礼に添えてお伝えしました。

寄付によって運営を行っているNPOならではの難しさを痛感しています。活動資金がなければ会の継続が困難になることを考えると、声を枯らしてでも呼び掛けを行わずにはいられませんでした。2時間という短い間でしたが、それぞれのボックスは多くの方々からの温かいレシートによって満杯になりました。

ドナー登録会報告

平成30年8月~12月

実施日	実施場所	登録数	実施日	実施場所	登録数	実施日	実施場所	登録数	献血ルーム 実施日 登録数
8 / 1 (水)	北名古屋市役所 西庁舎	4	10 / 7 (日)	稲沢市保健センター (稲沢市健康フェスティバル)	0	11 / 3 (土)	愛知医科大学(愛知医科大学医大祭)	8	献血ルーム 実施日 登録数
8 / 5 (日)	アンフォーレ東	3	10 / 7 (日)	清洲城多目的広場横駐車場 (清洲城信長まつり)	5	11 / 3 (土)	日本福祉大学東海キャンパス (東海キャンパス祭)	16	タワーズ20
8 / 8 (水)	官庁街献血	1	10 / 13 (土)	尾張旭市城山公園 (尾張旭市民まつり)	8	11 / 3 (土)	名古屋市立大学医学部(川澄祭)	18	8 / 26 9
8 / 9 (木)	官庁街献血	1	10 / 14 (日)	尾張旭市城山公園 (尾張旭市民まつり)	19	11 / 3 (土)	愛知県立看護専門学校	12	9 / 29 6
8 / 10 (金)	官庁街献血	1	10 / 14 (日)	こぞかい児童館(葵まつり)	0	11 / 4 (日)	豊明市役所(豊明まつり)	18	10 / 14 3
8 / 16 (木)	豊川市役所	2	10 / 14 (日)	イオンモール岡崎	2	11 / 4 (日)	新城総合公園(新城フリー会場)	6	12 / 23 13
8 / 16 (木)	岡崎市役所	5	10 / 18 (木)	株式会社デンソー阿久比製作所	0	11 / 7 (水)	半田市医師会 健康管理センター	0	ゲートタワー26
8 / 17 (金)	常滑市役所	2	10 / 20 (土)	豊橋まつり	2	11 / 10 (土)	東浦町保健センター(健康展)	4	10 / 14 4
8 / 19 (日)	名古屋港水族館Jetty前	2	10 / 20 (土)	相山女学園	6	11 / 11 (日)	東郷町イーストプラザいこまい館 (東郷町文化産業まつり)	9	12 / 23 7
8 / 21 (火)	日進市役所	6	10 / 20 (土)	春日井市役所(春日井市民まつり)	6	11 / 11 (日)	岩倉市総合体育文化センター (いわくら市民ふれ愛まつり)	1	栄
8 / 22 (水)	犬山市役所	1	10 / 20 (土)	春日井市役所(春日井市民まつり)	3	11 / 11 (日)	碧南市臨海体育館	0	10 / 7 1
8 / 30 (木)	西尾市立看護専門学校	16	10 / 21 (日)	春日井市役所(春日井市民まつり)	3	11 / 23 (金)	祖父江町体育館 (そぶえいチョウ黄葉まつり)	0	10 / 8 5
9 / 2 (日)	春日井市総合体育館 (2018健康救急フェスティバル)	12	10 / 25 (木)	新城市役所 東庁舎	6	12 / 6 (木)	一宮市役所	3	10 / 14 2
9 / 9 (日)	イオンモール岡崎	4	10 / 27 (土)	藤田医科大学(藤田医科大学学園祭)	24	12 / 9 (日)	豊川市総合体育館	3	12 / 23 6
9 / 15 (土)	みよし市文化センターサンアート (社会福祉大会総合福祉フェスタ会場)	1	10 / 27 (土)	知多市役所(知多市産業まつり)	8	12 / 10 (月)	中部大学	12	岡崎
9 / 22 (土)	とよた産業フェスタ	2	10 / 28 (日)	一宮市尾西庁舎(びさいまつり)	5	12 / 11 (火)	尾張旭市役所	3	10 / 14 1
9 / 23 (日)	とよた産業フェスタ	4	10 / 28 (日)	十四山スポーツセンター (弥富市健康フェスタ2018)	4	12 / 12 (水)	ジャパンディスプレイ(東浦町)	1	12 / 23 1
9 / 23 (日)	ヨシヅヤ津島本店	10	10 / 28 (日)	大府市民体育館 (大府市産業文化まつり)	1	12 / 16 (日)	栄広場(学生献血連盟クリスマス献血)	1	大須
9 / 26 (水)	日本福祉大学美浜キャンパス	3	10 / 28 (日)	田原市文化会館(田原市民まつり)	0	12 / 17 (月)	武豊町役場	4	10 / 14 8
9 / 30 (日)	ピアゴ大治店	0	10 / 29 (月)	愛知学院大学学生ボランティアサークル	3	12 / 21 (金)	津島市立看護専門学校	3	11 / 17 3
10 / 3 (水)	北名古屋市役所 東庁舎	1	10 / 30 (火)	刈谷市役所	3	12 / 21 (金)	日進市役所	3	12 / 23 5
10 / 6 (土)	すいとびあ江南(江南市民まつり)	4				12 / 27 (木)	西尾市役所	2	
10 / 7 (日)	すいとびあ江南(江南市民まつり)	0							

「東浦町健康展」会場にて献血併行型ドナー登録会

11月10日(土)・11日(日)、東浦町産業まつりが開催されました。保健センターでは健康展、文化センターでは生活展や農業展、勤労福祉会館や商工会館では商工業展などが開催されていました。東浦町はそれらの会場が集中しており、多くの方が来場、一日中賑わっていました。献血とドナー登録会は10日に開催、献血は毎年開催ということで、多くの方が協力、途切れることなく献血者が訪れていました。ドナー登録会は今回が初めてということで「まずは知っていただく事から」という気持ちで会場に出向きました。献血が始まって間もなく「骨髓バンク、ご存知ですか?献血会場でドナー登録も可能です。お話聞いていただけますか?」と…。「良いですよ」と早速お話を聞いていただく事が出来、登録に至りました。また、ある男性は、いったんは献血バスに向かいましたが、採血前に登録受付に戻っていらっしました。「骨髓バンクに登録します」と…。嬉しかったです。結果4名の方にご登録いただきました。



助成制度についても大きくPR

東浦町は愛知県内で2番目に骨髓ドナーへの助成制度が始まりましたが、ご存知ない方も多く助成制度についても広報することが出来ました。東浦ライオンズクラブの方も積極的に献血やドナー登録を呼びかけてくださいました。保健センター職員をはじめとして行政や他団体が積極的に取り組んでいただけことに、ドナー登録いただいた方々に感謝をして一日の活動を終えることが出来ました。

「学校祭」にて献血併行型ドナー登録会

11月3日(土・祝)、日本福祉大学東海キャンパス学校祭にて献血併行型ドナー登録会が開催されました。4年前の東海キャンパス開校時から始まった登録会。学生さん、先生方の熱心な広報の結果、16名の方にご登録いただくことができました。当日は看護学部の学生さんが中心となり、献血の受付からバスへの誘導、呼びかけなど担当の学生さんたちは真剣に取り組んでいました。また、事前の打ち合わせ、事前説明会の日程調整なども学生さんが行いました。(川澄祭も同様、学生さんが準備、当日を迎えています)今年も10月30日に事前説明会を開催、登録希望の学生さんたちに説明させていただきました。学校祭で献血や登録会を開催するのは大変かと思いますが、結果16名の方にご登録いただけて、終了後の学生さんたちは笑顔でいっぱいでした。以前担当だった学生さん、以前登録くださった学生さん、以前説明会に参加くださった学生さん。「げんき～」と声を掛け合うなど、再会を嬉しく思う場面もたくさんありました。また、今回は「劇団シンデレラ」の座長、伊藤ともこさんも活動に参加、ティッシュやリーフレットを多くの方に配布くださいました。感謝です!



同日開催された学校祭でのドナー登録会、愛知医科大学8名、名古屋市立大学医学部18名、愛知県立看護専門学校12名、日本福祉大学東海キャンパス16名。まさに若年層に向けての活動。今後も多くの学生さんたちにご協力いただけると嬉しいです。

寄付者名簿 ～多くの方のご協力に深く感謝申し上げます～ 平成30年8月～12月 順不同・敬称略

月	寄付者氏名	金額	月	寄付者氏名	金額	月	寄付者氏名	金額
8	中島義則	10,000	10	稲坂医院	19,550	10	水谷久美	9,620
	東海ろうきんNPO寄付システム	41,600		磯貝弘	3,000		林美和	940
	水谷久美	10,100		東海ろうきんNPO寄付システム	40,600	11	大浦幸一	10,000
	加藤徳男	20,000		佐古田瑞夫	20,000		加藤武彦	10,000
	佐古田瑞夫	20,000		船木陽子	30,000		東海ろうきんNPO寄付システム	40,600
9	つボイノリオの聞けば聞くほど	223,471	中神立善	3,000	12	2018中部ウォーカーソン	300,000	
	東海ろうきんNPO寄付システム	41,000	匿名	25,000		西方大作	10,000	
	疋田みさ子	10,000	水谷久美	1,138		佐古田瑞夫	20,000	
	山田重子	30,000	足立和弘・榊原愛・有志一同	1,734		水谷久美	5,000	
	デンソーハートフルまつり	4,300	河橋宏政	5,000		東海ろうきんNPO寄付システム	41,000	

「2018中部ウォーカーソン」からご寄付をいただきました。

毎年開催されている、在日米国商工会議所・名古屋国際学園主催の中部ウォーカーソン、2018年も5月に開催されました。このイベントは参加者や多くの方のご協力により参加費を多くのボランティア団体やNPO団体、支援団体にご寄付されています。当会は20年以上に渡りご寄付をいただき、患者家族支援施設(はなのきハウス)開所当時はエアコンやご家族が病院まで通う自転車等をご寄付いただきました。ここ数年は10月に開催している推進イベントの運営費として使わせていただいていたのですが、2018年度はホームページリニューアルのためにご寄付を使わせていただきました。とても充実したホームページが出来ました。



寄付金目録贈呈式では名古屋国際学園の学生さんたちが私たちを「おもてなし」。受付から進行まで日本語と英語を交えて楽しい時間を過ごす事が出来ました。今年の寄付総額は800万円、当会は30万円のご寄付をいただきました。ウォーカーソンにご支援・ご協力くださった皆様、当日参加された皆様、ボランティアとしてお手伝いくださった学生さん、そして運営スタッフの皆様にご感謝申し上げます。新しく出来たホームページを有意義に使用して多くの患者さんやご家族のご支援になればと強く感じています。ありがとうございました。

総額800万円が多くの方の支援につながります



「募金箱」設置にご協力ください。



6月に(株)デンソー「はあとふる基金」からいただいた15万円で募金箱(120mm×97mm×179mm)60個を作製させていただきました。慢性的な資金不足解消のために募金箱設置を考えましたが、その作製費を申請しご寄付いただく事が出来ました。この「はあとふる基金」はデンソー社員によるご寄付で一人一人の社会貢献をしたいという想いが詰まった基金です。

出来上がった募金箱を様々なところに設置していきたいと考えています。ご自身のところ、お知り合いのお店など、設置場所のご提供をお願いしたいと思います。「〇〇に置いてもらえるよ〜」って方からのご連絡をお待ちしています。はあとふる基金よりご支援いただいた募金箱でさらに多くの方にご支援いただけるよう有効に使わせていただきたいと思います。

多くの方のご寄付、お待ちしております。



患者会「はなのきの会」開催しました。



11月25日(日)、夢茶やにて患者会「はなのきの会」を開催しました。今回は女子会。11名の女性ばかりの患者会でした。年二回開催の患者会ですが、秋は女子会です。初めて参加される方はいらっしゃいませんでしたが、11時から17時まで会話が途切れることなく時間が経過しました。体調の事や二次がんの事、フォローアップについて、就労のことなど主に移植後に抱えている問題点をそれぞれが口にする事で、互いに共感し、次に進むためステップを自分自身で得ているような気がします。しかし、その場で全てが解決される訳ではなく、まだまだ他者の支援を必要とする患者さんがいらっしゃることも改めて感じました。今回で11回目を迎えた患者会ですが、まだまだ続けていかなければと感じた一日でした。次回開催は春、暖かくなつたころを考えています。次回は男性の方も参加可能な会を予定しています。多くの方に参加いただきたいと思います。皆様とお会いできることを楽しみにしています。開催の詳細は決まり次第、あいちの会ホームページにてご案内申し上げます。



マンスリーレポートから

H31.1.15 <http://www./jmdp.or.jp/data>

日本骨髄バンクの現状(平成30年12月末現在)

	11月	12月	現在数	累計数
ドナー登録者数	3,061	2,853	493,627	758,473
患者登録者数	239	253	2,930	55,511
移植例数	118	78	—	22,704

■ 12月年代別ドナー登録者数(現在数)

10代	4,503人	20代	74,220人
30代	136,149人	40代	211,816人
50代	66,939人		

■ 12月の20歳未満の登録者/404人

■ 12月の区分別ドナー登録者数: 献血ルーム/835人、献血併行型集団登録会/1,941人、集団登録会/42人、その他/35人

■ 12月末までの末梢血幹細胞移植(PBSCT)累計数:625件 ■ 骨髄バンクを介して2回提供された方(累計数):1,674件

■ DLI(ドナーリンパ球輸注)療法の実施件数(累計数):856件

■ 国際協力の現状(2018年10月~2018年12月)

<海外ドナー⇒国内患者> 移植数:1件 累計移植数:190件 <国内ドナー⇒海外患者> 提供数:0件 累計提供数:271件

注1)2018年から、海外患者については国内患者の対応に準じ、1年以上ドナー—コーディネートを進めていない患者を取り消しているため、患者登録者数が前月比で560人減少しています。注2)数値は速報値のため訂正されることがあります。

愛知県	血液センター登録数			(移植例数 22,704例、採取数 22,713例)			
	12月登録者数	取消数	累計	患者居住地	移植数	提供者居住地	採取数
	109	132	20,226	1,355	1,950	1,386	1,704

※採取されたものの移植に至らなかった9例が含まれていますので、移植数と採取数は一致しません。

お知らせ

ホームページをリニューアルしました。とても見やすくなりました。パソコンはもちろんスマホでもわかりやすく見ることが出来ます。今後は活動報告なども積極的にアップしていきたいと思っています。楽しみにしててください。

<https://www.aichinokai.or.jp>

事務局だより

※平成最後の年越しを皆様はどのように過ごしましたか?私は地元の神社でボランティア。年越し、年始のお参りにいらっしゃる方にお神酒や甘酒を提供していました。今年は比較的暖かく(火を焚いていたせいもあり)身も心も温まる時間を過ごしていました。初対面の方に「あけましておめでとうございます」と声をかけ、提供した甘酒が美味しかったよと声をかけて下さり、年明け早々、笑顔で過ごすことが出来ました。年明けからボランティア頑張りました。今年もあいちの会の事務局として、ボランティアとしても頑張りたいと思っています。今年もどうぞよろしく願いいたします。事務局/水谷

※2018年12月9日(日)、私は宮崎にいました。青島太平洋マラソンに挑戦した元患者さんの応援に行ってきました。小児で移植を受けた患者さんですが今年で4回目の挑戦、「完走」しました。フルマラソンですよ(驚!!!)。20キロ地点あたりで骨髄バンクのノボリを立てて応援、黄色いタスキをかけた彼女を見たら思わず涙が…。大変な挑戦だったと思いますが、彼女の存在が多くの患者さんのお力になれることは間違いのないと思います。私も彼女からパワーをいただき名古屋に帰ってきました。「ありがとう!」事務局/水谷

ご寄付のお願い

あいち骨髄バンクを支援する会の活動は皆様の善意に支えられています。いただきましたご寄付は骨髄バンクドナー登録の拡大のため、また血液難病の患者さんやそのご家族のお力になれますよう、大切に使用させていただきます。ご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

寄付受付

| 一般寄付

この会の趣旨に賛同し、継続的にご寄付をしていただける個人、企業及び団体。

| 賛助会員

※企業及び団体 一口30,000円/年
※個人 一口10,000円/年

ボランティアについて

| ボランティア会員

この会の趣旨に賛同し、運営や活動に直接関わっていただける方。(会費無料)会報や活動報告、イベント案内、骨髄バンクの情報などをお送り致します。



銀行口座
三菱UFJ銀行
金山支店 普通3654780

郵便振替口座
00890-0-76637

あいち骨髄バンクを支援する会は、名古屋市より「認定特定非営利活動法人(認定NPO)」として認められました。これにより、2016年2月2日より当NPOにご寄付頂ける個人・法人の皆さまは、寄付金控除の税法上の優遇措置を受けることが出来るようになりました。(所得税・相続税)

認定特定非営利活動法人
あいち骨髄バンクを支援する会